

# 取扱説明書

MCH1170用 大豆直接排出キット

**B1170-SM**

**B1170-LM**

## 製品の改造禁止

当製品が使用している電子機器の改造や、製品の使用目的以外の作業や改造はしないでください。改造や目的外の使用をした場合、重大な事故や機械の破損をまねくおそれがあります。また使用目的以外の作業や改造は保証の対象になりませんので、ご注意ください。

## 輸出もしくは非居住者に提供する、または海外で技術提供をする場合

当社製品および関係技術資料を輸出もしくは非居住者に提供する、または海外で技術提供をする場合、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の関連法規制を受ける場合があります。確認のうえ、必要な手続きを実施してください。

お客様メモ

購入日	年	月	日
購入店名			



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使いかたをすると、事故を引き起こすおそれがあります。お読みになった後も必ず製品の近くに保存してください。

## お使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は、本製品の取り扱い方法と、使用上の注意事項について記載していますので、コンバインの取扱説明書と合わせてお読みください。

本製品をご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解して正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をコンバインのシート後のポケットに入れ、いつもお手元に置いて、必要に応じてご活用ください。

### お願い

- この取扱説明書の内容が理解できるまで、本製品をご使用にならないでください。
- 本製品を貸したり、譲渡したりするときは、この取扱説明書を本製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書および安全銘板を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の特販店、またはJAにご注文ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げいただいた特販店、またはJAにご相談ください。

### おことわり

- 本製品は改良のため、使用部品などを変更することがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容は、作成にあたり万全を期しておりますが、万一の誤りや記載漏れなどが発見されてもただちに修正できないことがあります。

## 本製品の取付対象となるコンバインは、路上(道路)走行できません。

この製品の対象となるコンバインは、道路運送車両法の保安基準に適合する装備をしていませんので、法令により道路を自走することができません。道路を移動する場合は、必ずトラックなどにのせて運搬してください。

※積載するトラックの選定など、道路交通法を守ってください。

## 説明記号の見かた

### **危険**

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

### **警告**

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものを示します。

### **注意**

その警告文に従わなかった場合、けがを負う可能性があるものを示します。

### **【重要】**

誤りやすい操作に対する注意を示します。守らないと、機械の破損や、故障の原因になります。

### **【参考】**

- 作業能率をよくしたり、誤った操作をしないための補足説明です。
- 取付作業を行ううえでの補足説明です。

## 本製品の使用目的について

本製品は、コンバインによる大豆排出用としてご使用ください。  
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。  
使用目的以外の作業や改造をした場合は、重大な事故や機械の破損をまねくおそれがあります。また、保証の対象になりませんのでご注意ください。  
(詳細は、保証書をご覧ください。)

# 目次

---

はじめに .....	1
<b>1章 アフターサービスと 補修部品について .....</b>	<b>4</b>
アフターサービスをお受けになるときは .....	4
補修部品の供給年限について .....	4
<b>2章 大豆直接排出キットについて .....</b>	<b>5</b>
梱包部品となまえ .....	5
組み付けかた .....	8
組み付け前の準備 .....	8
組み付けかた .....	9
使いかた .....	17
トラックでの搬送のしかた .....	19
バケットコンベアチェーンの張りの 点検、調節のしかた .....	20
主要消耗部品一覧表 .....	21

## アフターサービスをお受けになる ときは

機械の調子が悪いときに点検・処置しても、なお不具合があるときは、つぎの「連絡していただきたい内容」を明確にして、お買い上げいただいた特販店、またはJAまでご連絡ください。

### 〈連絡していただきたい内容〉

- 本機型式名と製造番号
- ご使用状況は？  
(何速で、どんな作業をしていたときに)
- どのくらい使用されましたか？  
(約□□アールまたは約□□時間使用后)
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくお教えてください。

## 補修部品の供給年限について

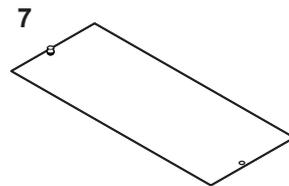
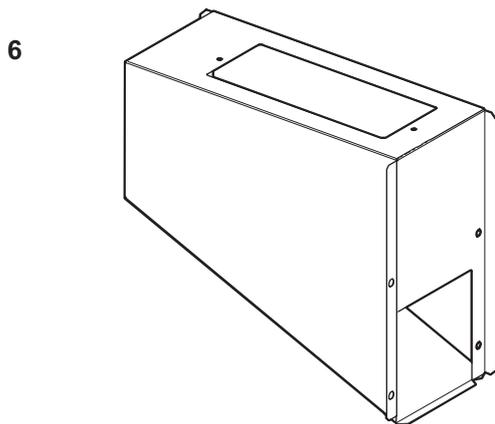
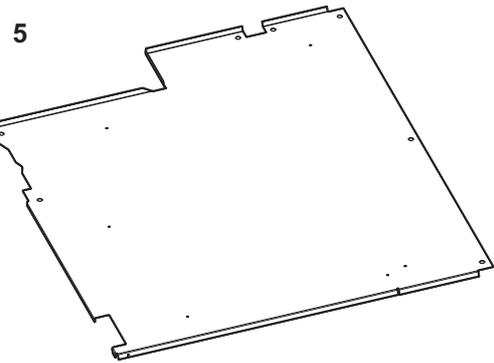
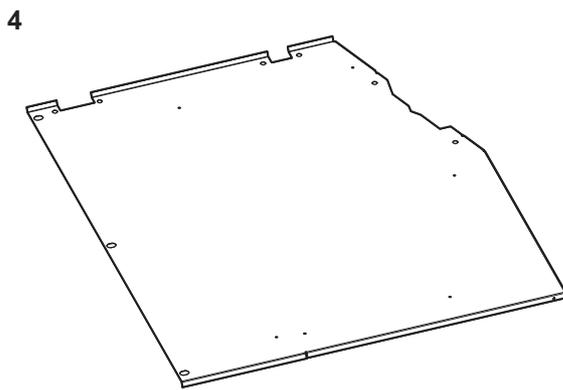
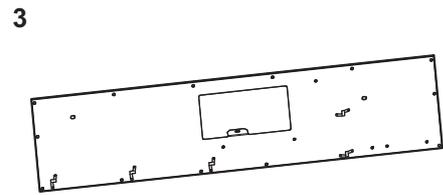
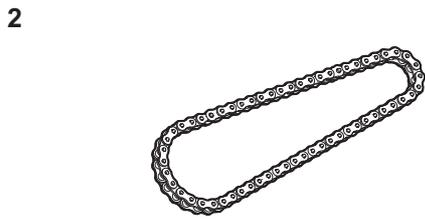
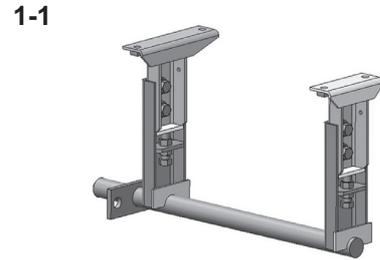
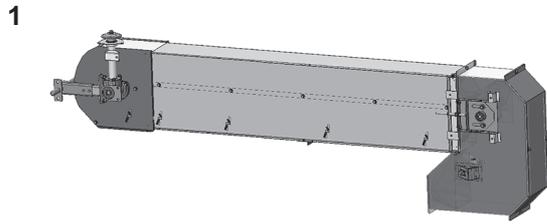
この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要望があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

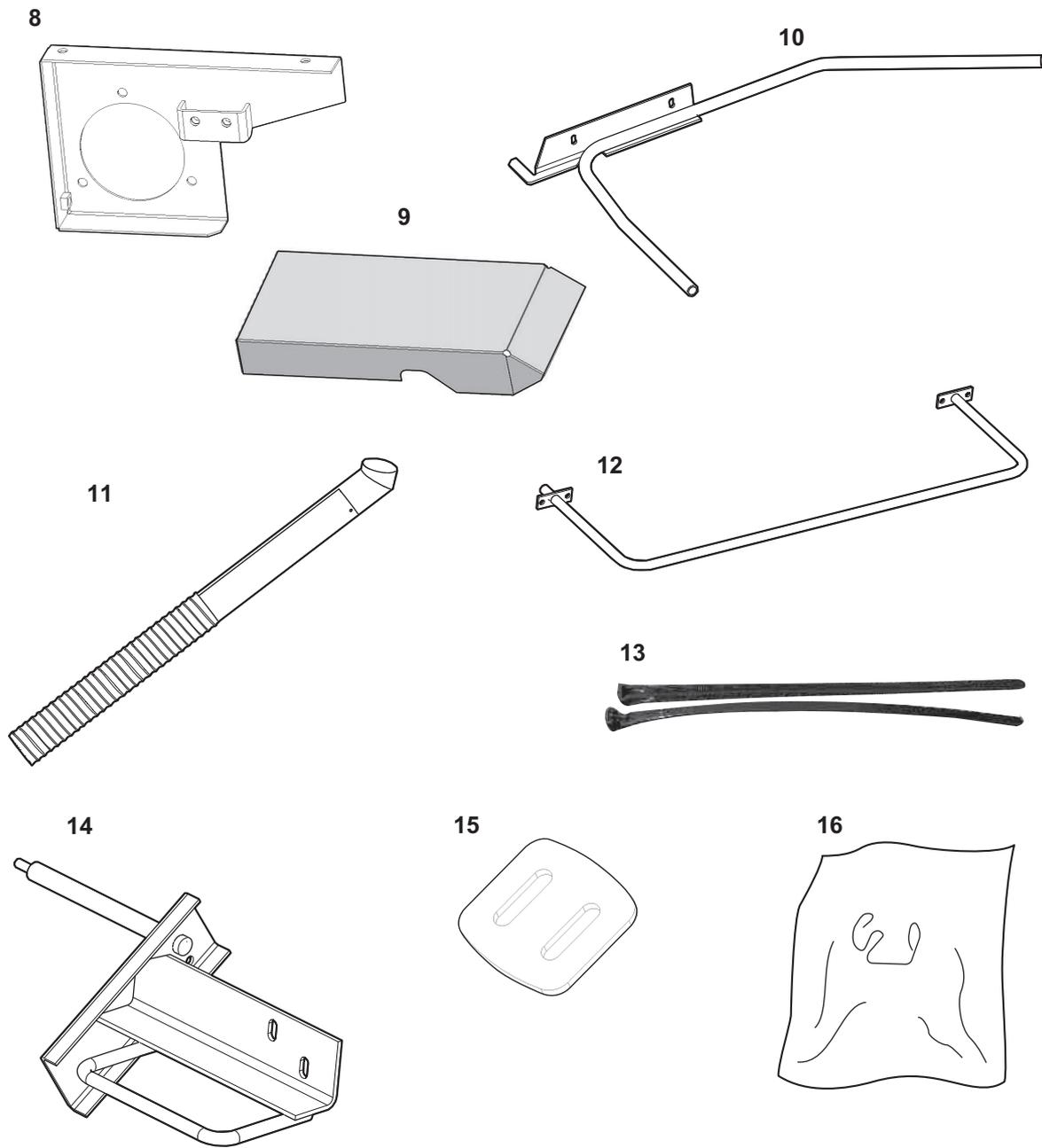
## 2章 大豆直接排出キットについて

### 梱包部品となまえ

作業工数	5 hr/2人
------	---------

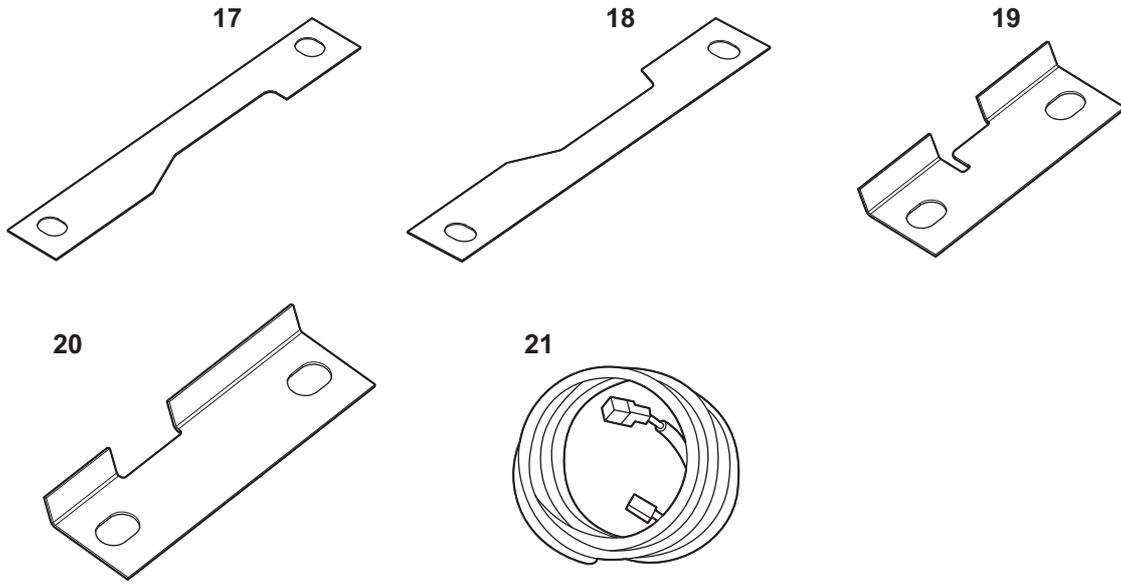


No.	部品名称	個数	備考	No.	部品名称	個数	備考
1	コンベア(バケット仕組SまたはL)	1	SM(LM)	4	ガイド(中 A)	1	
1-1	フレームCMP(トリツケ)	1	1の組付品	5	ガイド(中 B)	1	
2	チェン 40H×60L	1		6	ケース(入口 A仕組)	1	
3	カバー(前)	1		7	ウインドウ(イブツ)	1	

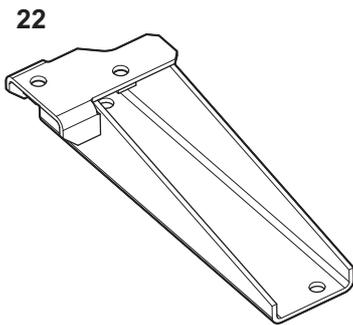


No.	部品名称	個数	備考	No.	部品名称	個数	備考
8	ステー(2軸)	1		13	ワイヤトメバンド	13	
9	カバー(2軸)	1		14	ハンドル	1	LM仕様部品
10	フレーム(バケツSまたはL)	1	SM(LM)	15	プレート(テンション)	1	
11	排出ダクト仕組	1		16	締結部品(ビニール袋入)	1	
12	ガードパイプ	1					

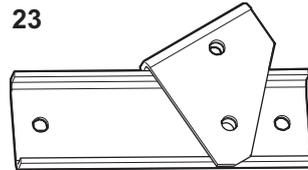
< MCH1170 用専用部品 >



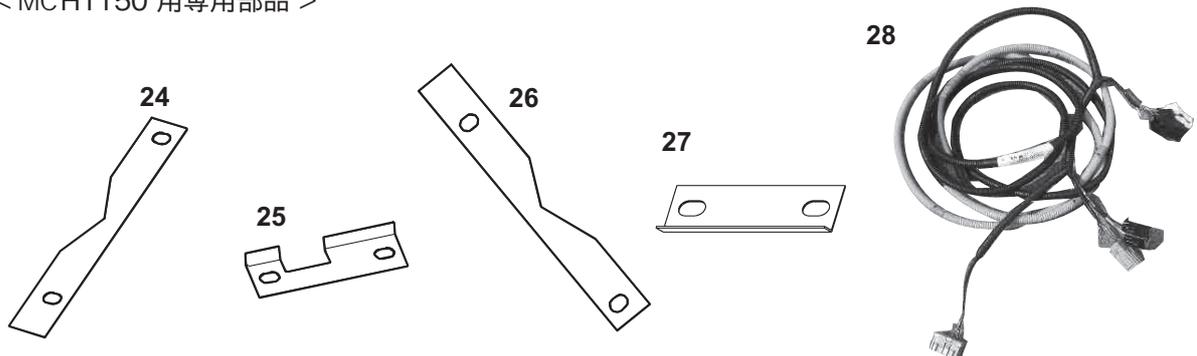
< MCH1170、LM 仕様用専用部品 >



< MCH1150、LM 仕様用専用部品 >



< MCH1150 用専用部品 >



No.	部品名称	個数	備考	No.	部品名称	個数	備考
17	ガイド(中 1170C)	1	MCH1170用	23	固定座	1	LM仕様部品
18	ガイド(中 1170D)	1	MCH1170用	24	ガイド(中 C)	1	MCH1150用
19	ガイド(中 1170E)	1	MCH1170用	25	ガイド(中 D)	1	MCH1150用
20	ガイド(中 1170F)	2	MCH1170用	26	ガイド(中 E)	1	MCH1150用
21	ハーネス(大豆排出KIT)	1	MCH1170用	27	ガイド(中 F)	2	MCH1150用
22	ベース(固定)	1	MCH1170用、LM仕様部品	28	昇降機ハーネス	1	MCH1150用

## 組み付けかた

### ⚠ 警告

- 本装置を装着した状態で、グレンタンクをオープンすることはできません。グレンタンクが確実に収納されていることを確認してから、取り付け、取り外しを行ってください。守らないと、思わぬ事故の原因になります。
- 部品の取り付けは、交通の危険がなく、平坦で安定した場所で行ってください。守らないと、機械が転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
- 部品の取り付けは、本機のエンジンを停止して、駐車ブレーキをかけ、各レバーを「切」位置にして、回転の停止を確認してから行ってください。守らないと、回転部に巻き込まれたり、重大な事故の原因になります。
- 複数の作業者で作業をするときは、安全を確保するために、キーを抜いてください。

### ⚠ 注意

- 点検・整備は、過熱部分が十分に冷めてから行ってください。守らないと、ヤケドをするおそれがあります。
- 大豆直接排出キットは、長く重い (B1170-SMで64 kg、B1170-LMで84 kg) のので、取付は2人以上で行ってください。

### 【参考】

- B1150-SM(LM)を MCH1170 に組み付ける場合は、追加部品の購入が必要となります。
- B1170-SM(LM)を MCH1150(A)に組み付ける場合は、キット内の部品の組み合わせで組み付けることが可能です。

### 組み付け前の準備

1. コンバインを交通の危険がなく、平坦で安定した場所に移動します。
2. エンジンを停止して、駐車ブレーキをかけます。
3. キースイッチからキーを抜きます。
4. エンジン右カバー (1) をオープンします。  
(図 2-1)
5. グレンタンク下部カバー (2) を外します。  
(図 2-1)
6. MCH1170の場合、尿素タンクカバー (3) をオープンします。

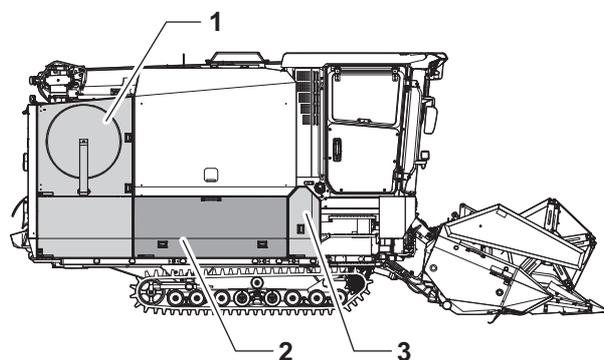


図 2-1

7. 下掃除ふたR (1) を外します。(図 2-2)

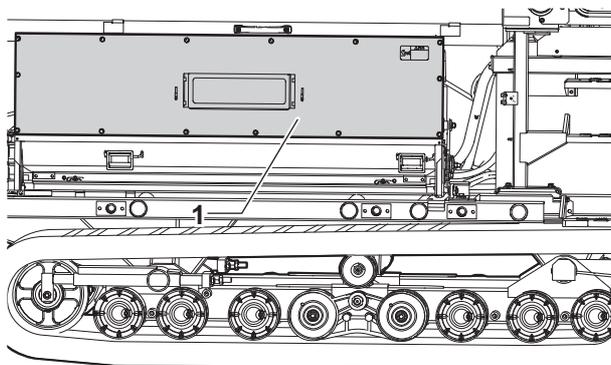


図 2-2

### 【参考】

本装置を装着時、外したグレンタンク下部カバーと尿素タンクカバー、下掃除ふたRは使用しません。本装置を本機から外したときに必要になるので、大切に保管してください。

**組み付けかた**

1. ガイド (中A、ガイド (中Bを、ボルトM8×16 (1) (2本) で組み付けます。(図 2-3)

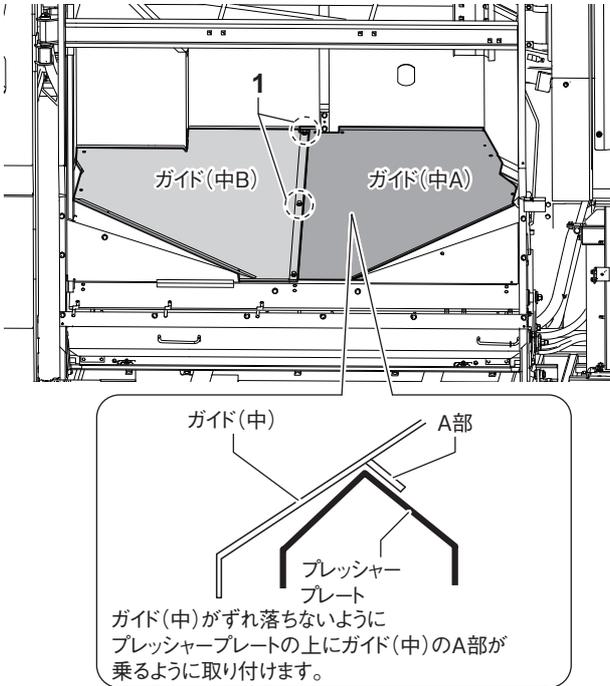


図 2-3

2. MCH1170の場合

黒色のガイド (中 1170C、ガイド (中 1170D、ガイド (中1170EをボルトM8×16 (各部品2本) で組み付けます。

MCH1150 (A) の場合

白色のガイド (中C、ガイド (中D、ガイド (中EをボルトM8×16 (各部品2本) で組み付けます。(図 2-4)

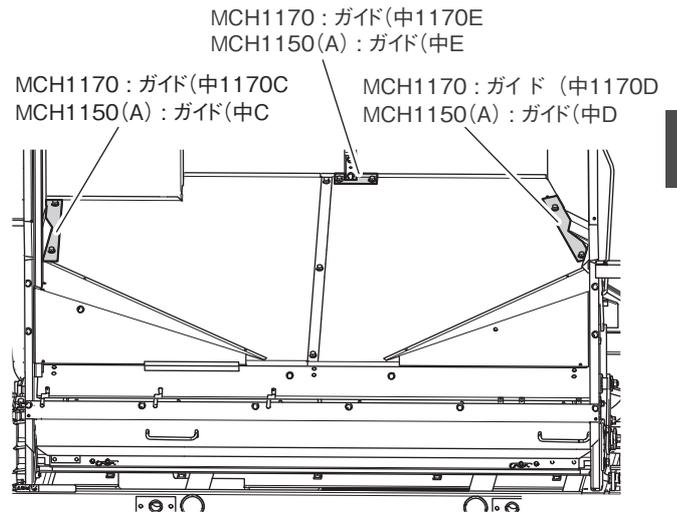


図 2-4

3. カバー (前 (1) をボルトM8×16 (16本) で組み付けます。(図 2-5)

シャッターを開けると  
取付部が 1 カ所あります。  
カバー (前) と共締めします。

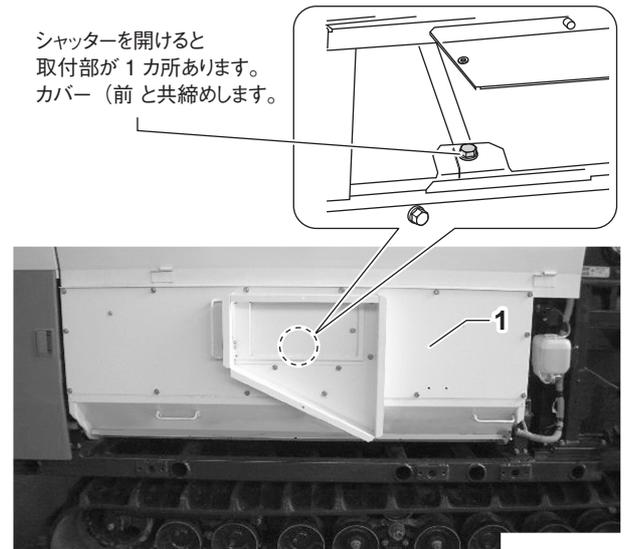


図 2-5

4. ガードパイプ (1) の後側を下のイラストのようにシャーシフレーム (2) に差し込みます。前側は地面に置きます。(図 2-6)

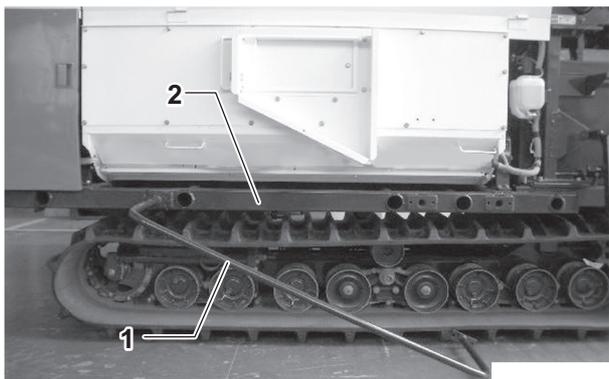


図 2-6

**【重要】**

ガードパイプがシャーシフレームに確実に差し込んであることを確認してください。

5. フレームCMP (トリツケのM10ボルト (1) (4本) をゆるめます。(図 2-7)

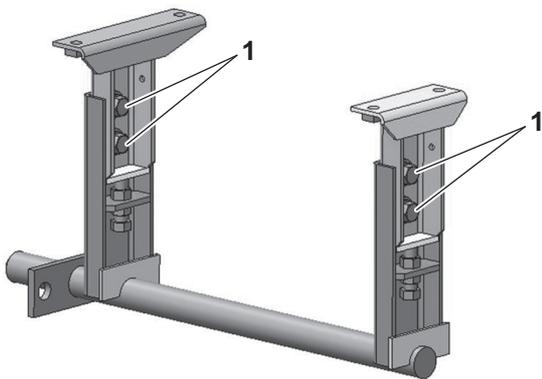


図 2-7

6. コンベア (バケット仕組 (1) をシャーシフレーム (2) に差し込み、ボルトM12×30 (3) (2本) で仮締めします。

このとき、ガードパイプ (4) の上に昇降機補強板 (5) が乗るようにセットします。(図 2-8)

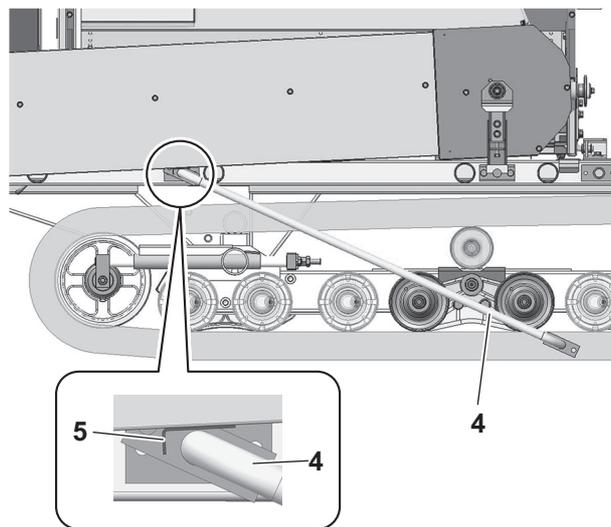
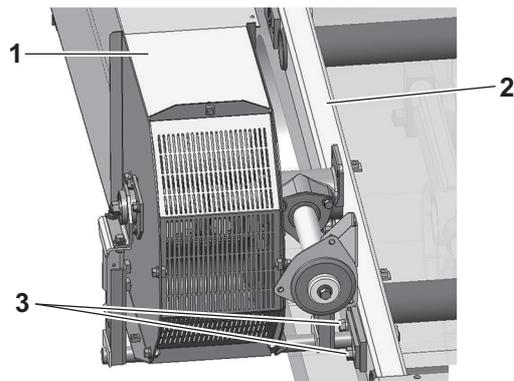


図 2-8

7. コンベア (バケット仕組 (1) を動かしながらグレンタンクにボルトM8×20 (2) (3本) で仮締めします。(図 2-9)

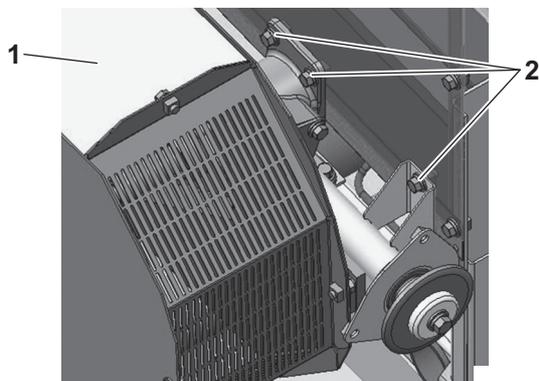


図 2-9

8. 手順15.と手順7.で仮締めした箇所を締め付けます。
9. フレーム CMP (トリツケ (1) のストップボルト (2) を調節し、ロックナット (3) で固定します。このとき、目安用穴の見え方が同じになるようにセットします。その後、M10ボルト (4) (4本) で固定します。(図 2-10)

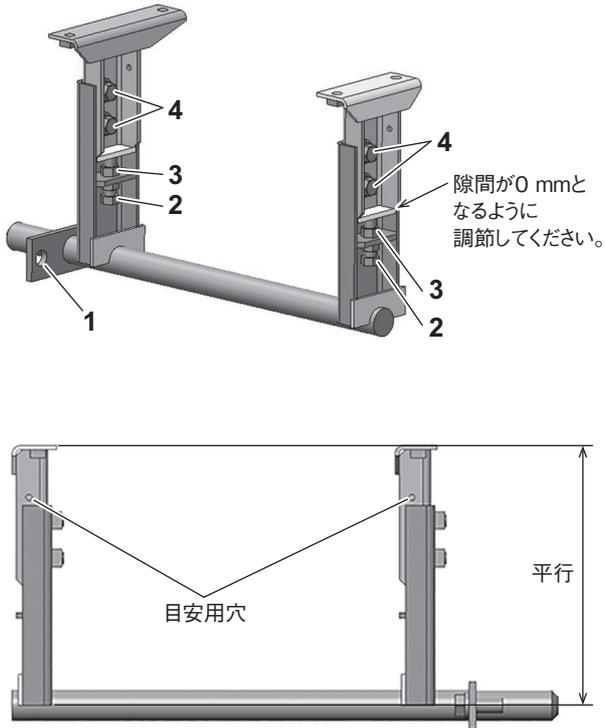


図 2-10

10. コンベア (バケット仕組 (1) に排出ダクト仕組 (2) を組み付けます。排出ダクト仕組を組み付けた後は、排出ダクト仕組が軽く回転することを確認します。また、排出ダクト仕組の取付方向は、収穫物の排出口が手前になるようにします。(図 2-11)

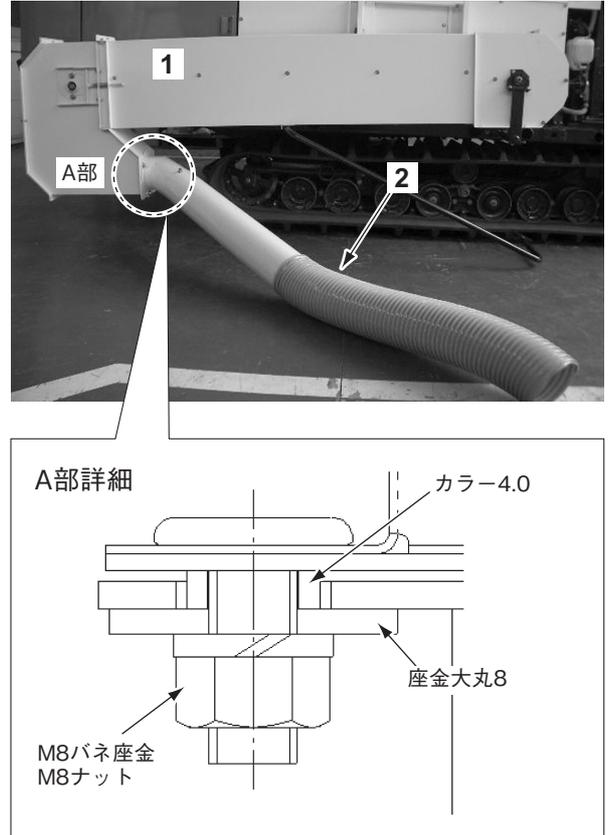


図 2-11

11. グレンタンク天井部にフレーム（バケット（1）を組み付けます。（手順13.で本締め付けをするので、仮締めにします。）（図2-13）

取付穴は（2）の通りです。締結ボルトは、梱包部品のM8×20（3本）を使用します。（図2-12）

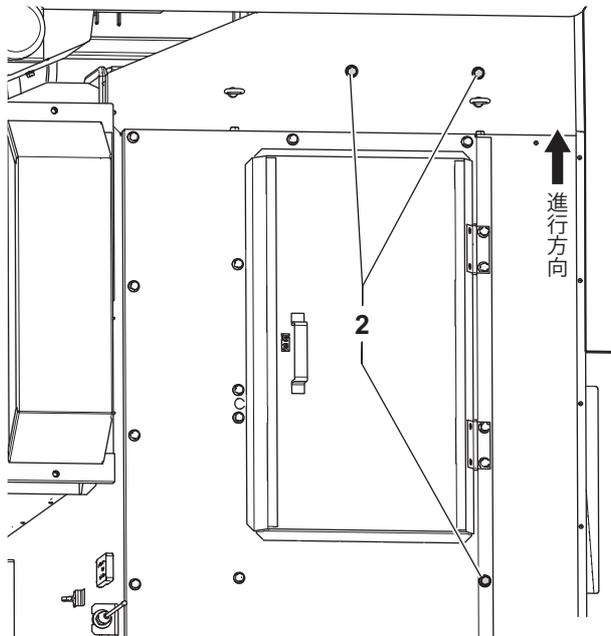


図 2-12

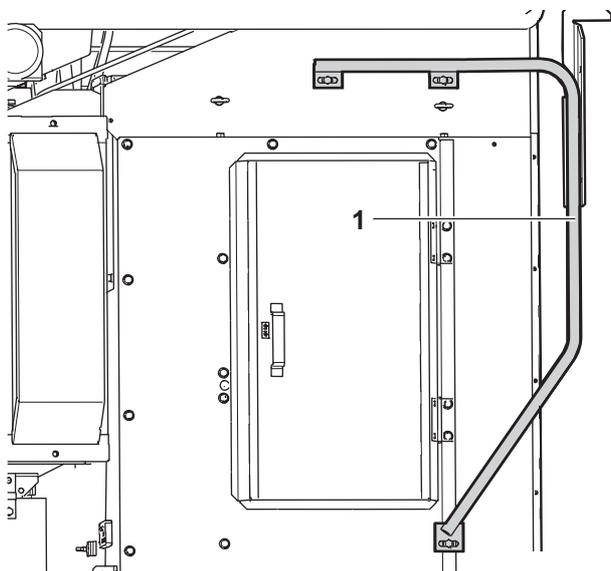


図 2-13

12. コンベア（バケット仕組（1））をグレンタンクに沿うように起こします。（図2-14）

〈B1170-SMの場合〉

コンベア（バケット仕組をフレーム（バケットのストッパ（2））に当たるまで回転します。（図2-14）



図 2-14

〈B1170-LMの場合〉

コンベア（バケット仕組（1）の先端部にロープをかけてグレンタンク側に引っ張り上げます。（図2-15）

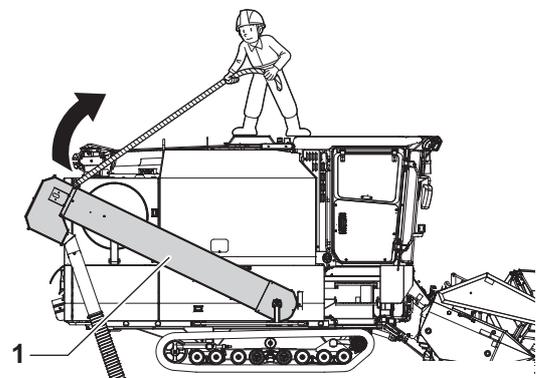
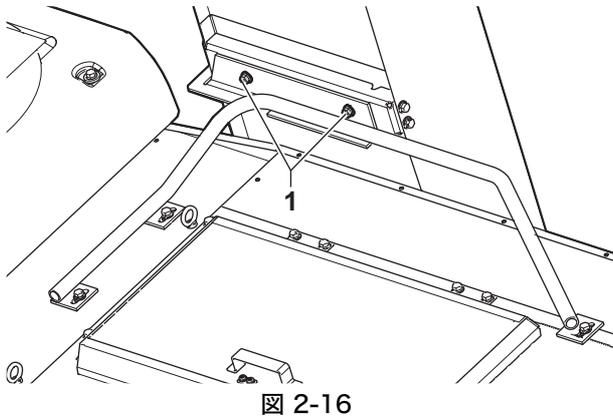


図 2-15

**▲ 注意**

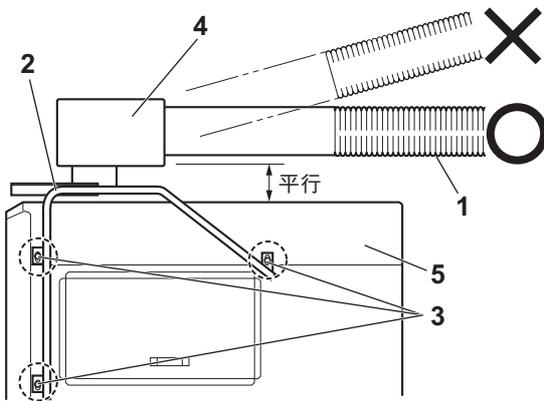
- グレンタンク上部での作業になります。作業時に足をすべらせないように注意してください。
- コンベア（バケット仕組はB1170-Sで64 kg、B1170-Lで84 kgあります。回転、引っ張り上げるときは、十分な強度のあるロープを使用してください。また、作業は2人以上で行ってください。

13. コンベア（バケット仕組とフレーム（バケットをボルトM8×20（1）（2本）で組み付けます。（図 2-16）



**【参考】**

排出ダクト仕組（1）は、必ず機体後方に向くように組み付けます。フレーム（バケット（2）をM8×20（3）（3本）で締め付けます。コンベア（バケット仕組（4）がグレンタンク（5）と平行になるように、長穴部で調節します。（図 2-17）



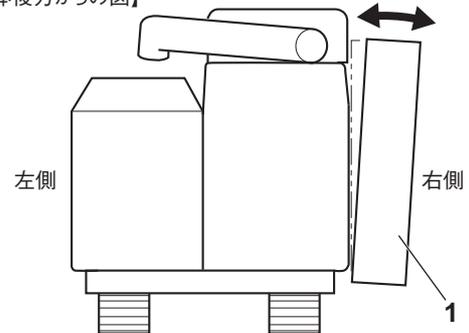
**▲ 注意**

コンベア（バケット仕組はフレーム（バケットで本機に締結するまでは補助者が支えるようにしてください。守らないと、コンベア（バケット仕組が倒れるおそれがあります。

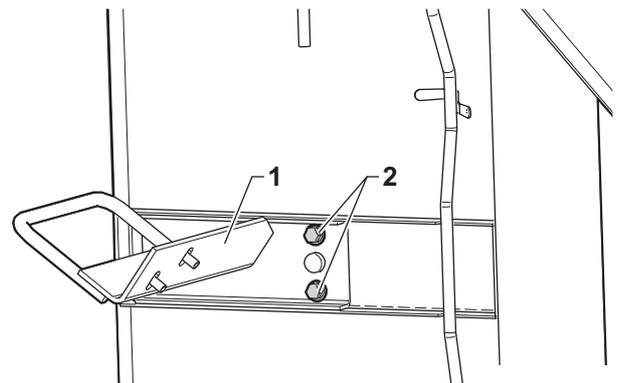
**【重要】**

締結後、コンベア（バケット仕組（1）に多少の傾きがあります。無理にコンベア（バケット仕組を機体左方向（本機側）へ引っ張らないでください。守らないとバケット下軸の耐久性が低下するおそれがあります。（図 2-18）

【機体後方からの図】



14. コンベア（バケット仕組にハンドル（1）をボルトM8×20（2）（2本）とM8ナット1個で組み付けます。（図 2-19）



● MCH1170の場合

エンジンルーム右後上側に固定座 (1) をボルト M8×20 (2本) で組み付けます。(図 2-20)

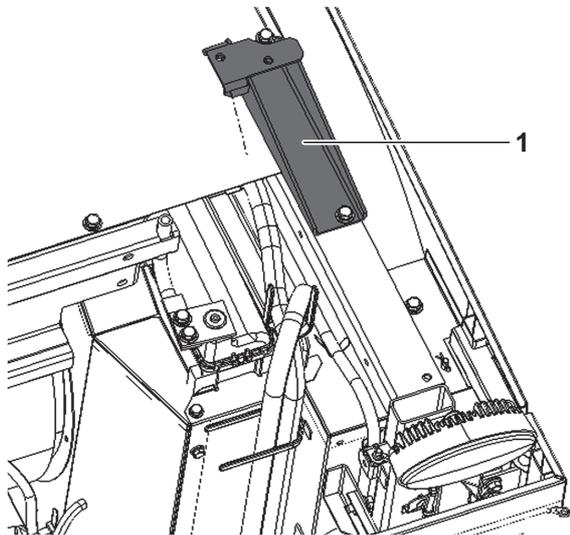


図 2-20

● MCH1150 (A) の場合

エンジンルーム右後上側に固定座 (1) をボルト M8×20 (2本) で組み付けます。(図 2-21)

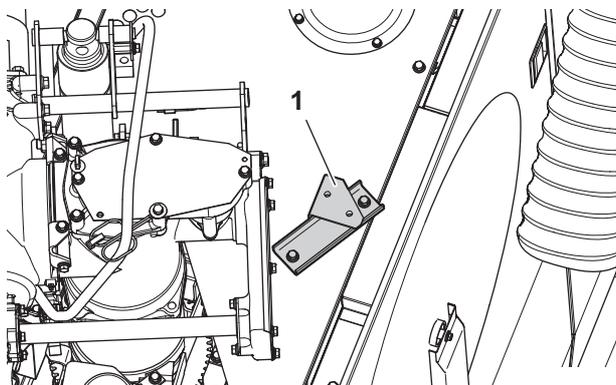


図 2-21

**【参考】**

固定座はB1170-LMを装着したまま本機をトラックで運搬するときに、大豆排出キットを本機後方へ倒し、全高を低くするために使用します。

15. コンベア (バケット仕組下部の駆動部とコンベア (バケット仕組ケースをボルト M8×16 (1) (1本) で組み付けます。(図 2-22)

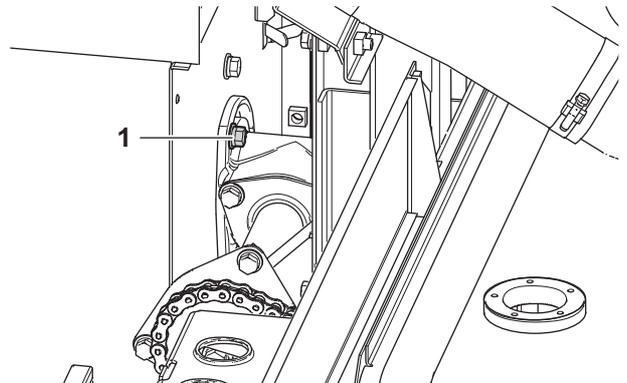


図 2-22

16. ガードパイプ (1) をボルト M12×30 (2) (4本) でシャーシフレームに組み付けます。(図 2-23, 図 2-24)

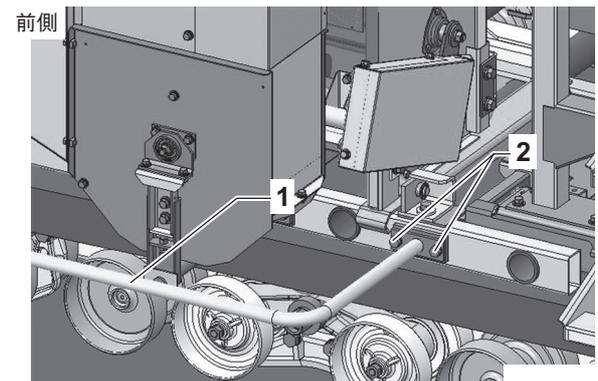


図 2-23

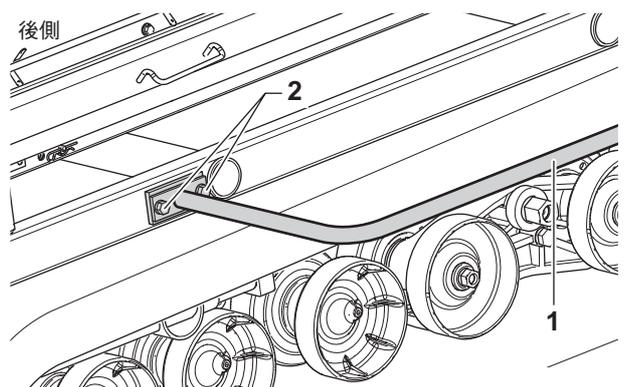


図 2-24

17. ケース (入口A仕組をボルトM8×16 (1) (5本)で組み付けます。(図 2-25)

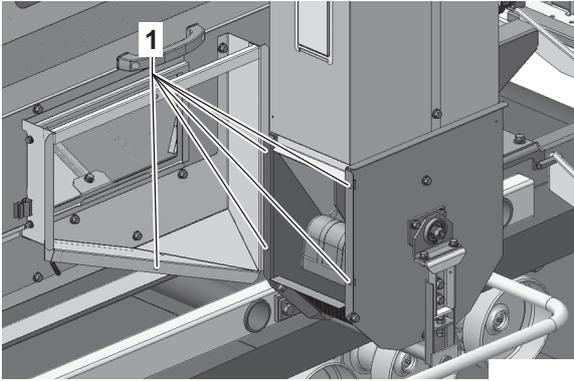


図 2-25

18. ケース (入口A仕組 (1) は図 2-26のように組み付けられます。

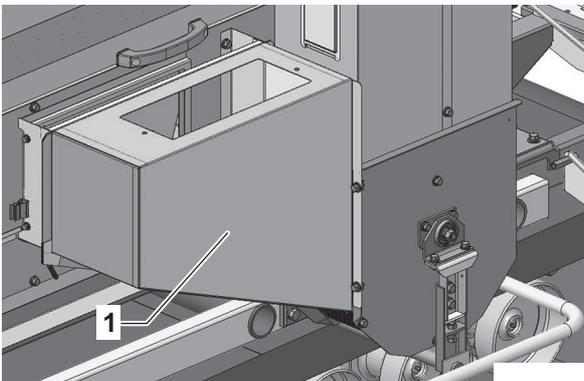


図 2-26

19. ケース (入口A仕組にウインドウ (イブツ) (1) をナイラッチ (2) 2本で組み付けます。(図 2-27)

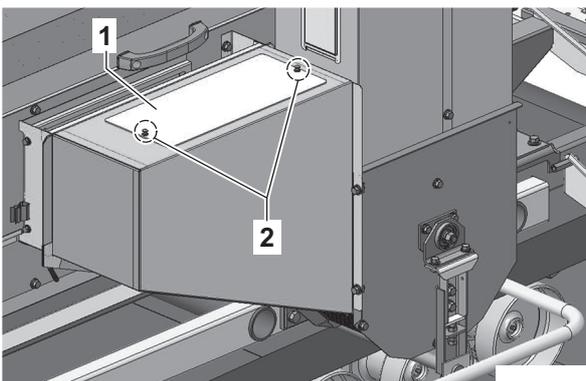


図 2-27

20. ステア (2軸 (1) をボルトM8×16 (2) (3本)で組み付けます。(図 2-28)

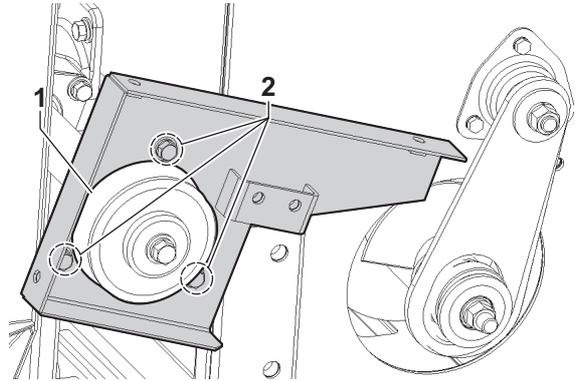


図 2-28

21. チェン40H×60L (1) を組み付けます。(図 2-29)

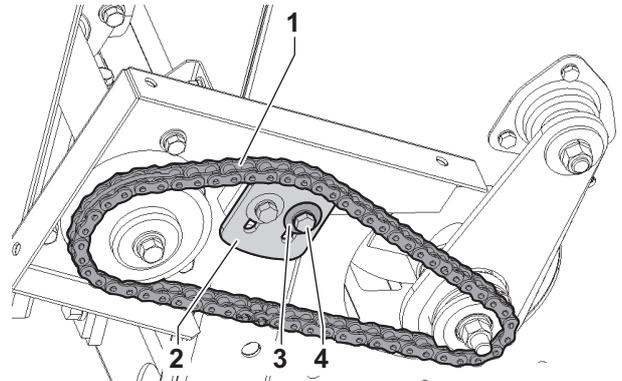


図 2-29

**[重要]**

- チェン40H×60Lの組み付け方向は、図 2-30の通りです。

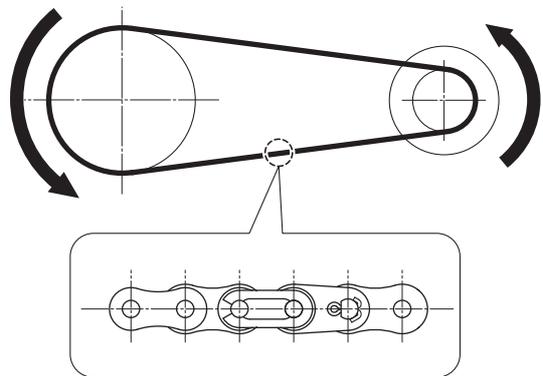


図 2-30

- チェン40H×60L (1) を組み付けます。  
プレート (テンション (2) をボルトM8×25 (3) (2本) とダイマルザガネM8 (4) (2個) で内側から軽く張るように組み付けます。

22. カバー (2軸 (1)) をボルトM8×16 (2) (3本) で組み付けます。(図 2-31)

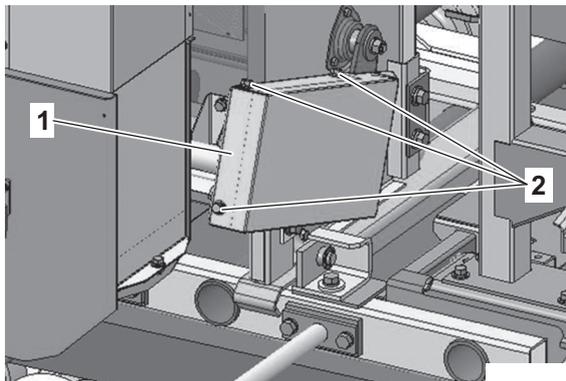
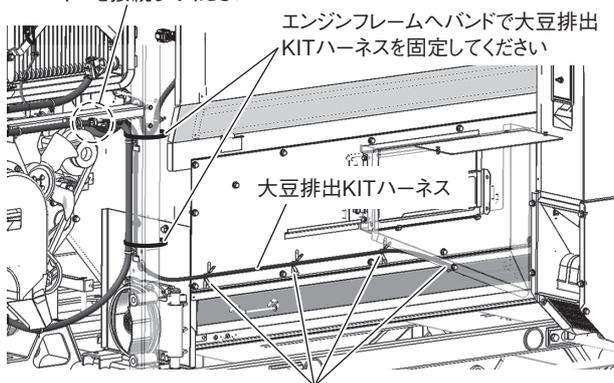


図 2-31

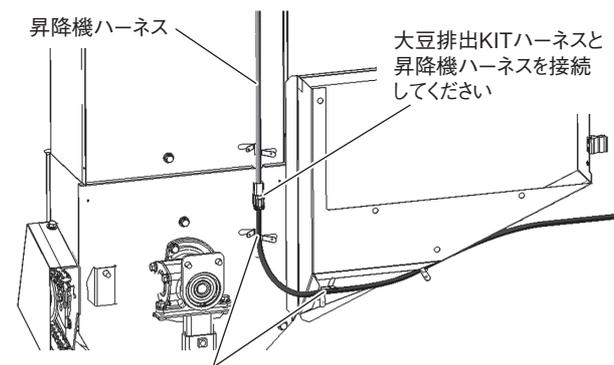
23. MCH1170の場合、昇降ハーネスを図 2-32、図 2-33のように配線します。

エンジンハーネスを緑色テープで固定されているコネクタと大豆排出KITハーネスを接続してください



大豆排出KITハーネスを固定してください

図 2-32



大豆排出KITハーネスを固定してください

図 2-33

24. MCH1150 (A) の場合、昇降機ハーネスを図 2-34のようにハーネスクランプで固定します。

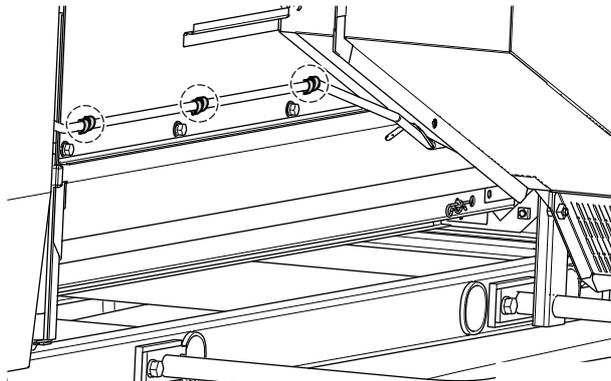


図 2-34

25. MCH1150 (A) の場合、昇降機ハーネスを図 2-35、図 2-36のように配線します。

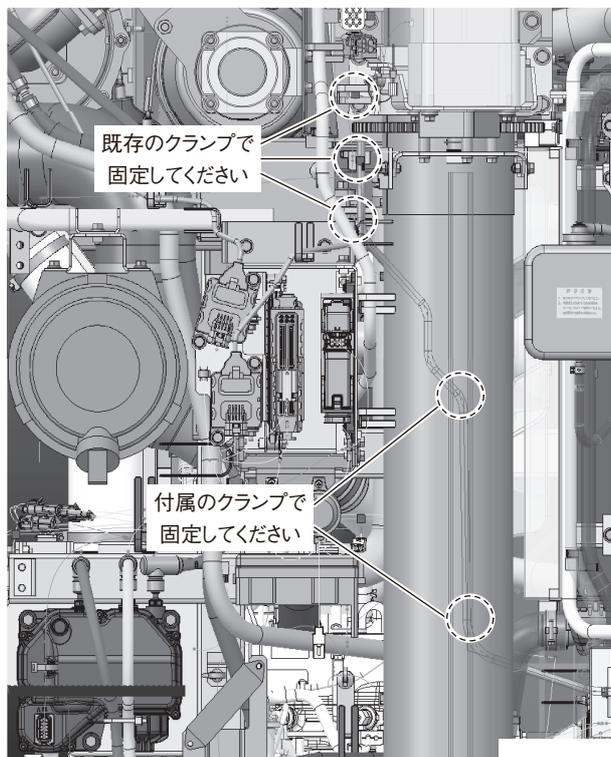
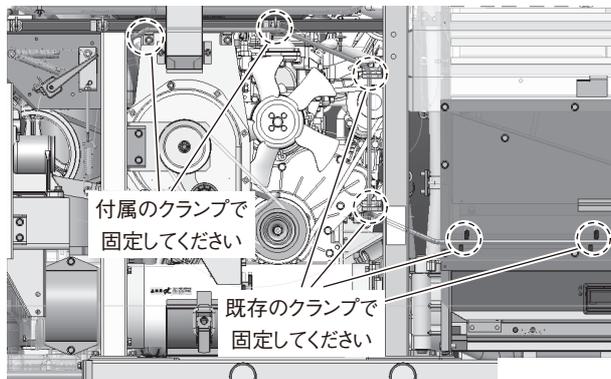


図 2-35

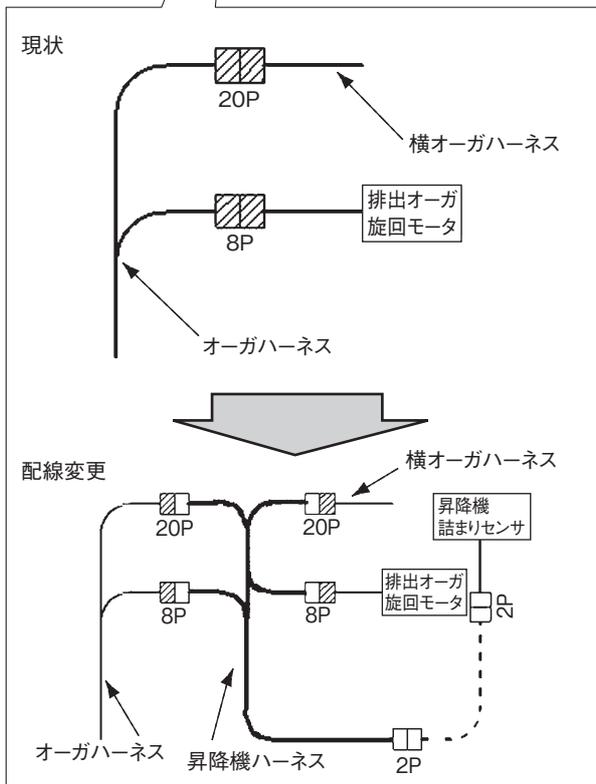
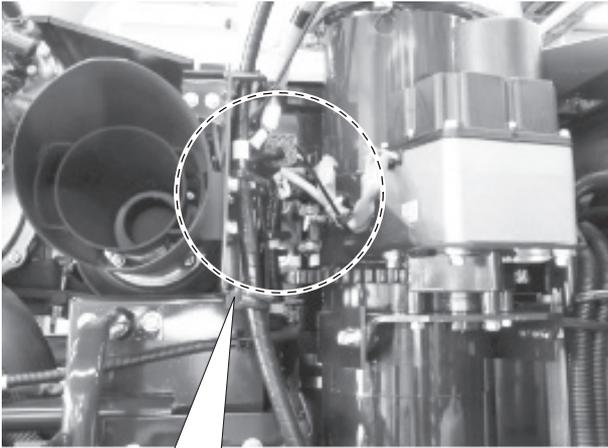


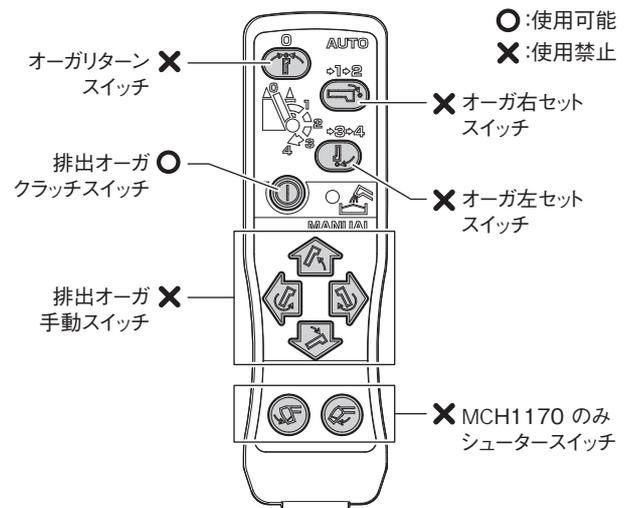
図 2-36

## 使いかた

### 【参考】

- 「排出作業のしかた」については、本機の取扱説明書を参照してください。
- 大豆直接排出キットを装着しているときは、リモコンオーガの一部機能が作動しなくなります。使用できないスイッチは、図 2-37の通りです。

### 〈大豆直接キット装着時〉



### 〈無線リモコン使用時〉

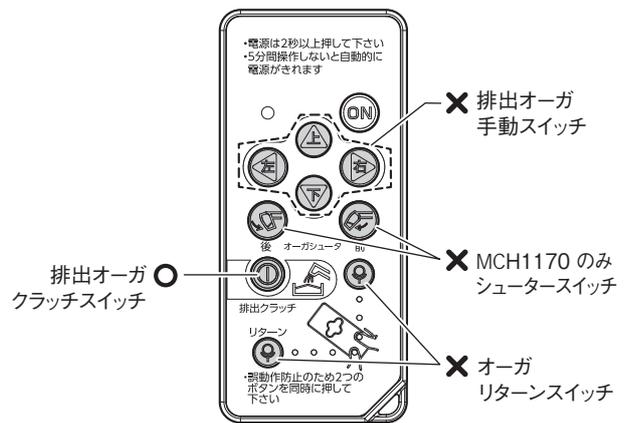


図 2-37

### ▲ 注意

使用禁止のスイッチを押すと、排出オーガが上昇または下降することがありますので、使用禁止のスイッチは使用しないでください。守らないと、不意に排出オーガが昇降し、思わぬけがの原因になります。

**【重要】**

● MCH1150 (A) の場合

排出作業中に使用禁止のオーガリターンスイッチ、オーガ右セットスイッチ、オーガ左セットスイッチのいずれかを押しと、排出オーガクラッチが切れ、排出作業が停止します。排出作業中には上記の使用禁止スイッチを使わないでください。

● MCH1170の場合

排出作業中にオーガリターンスイッチ、オーガ右セットスイッチ、オーガ左セットスイッチを押しても排出オーガクラッチは切れません。

**【参考】**

- 大豆直接排出キットの詰まりセンサ (1) が作動すると、排出オーガクラッチが「切」(ランプ消灯) になります。警報ブザーは鳴りません。(図 2-38)

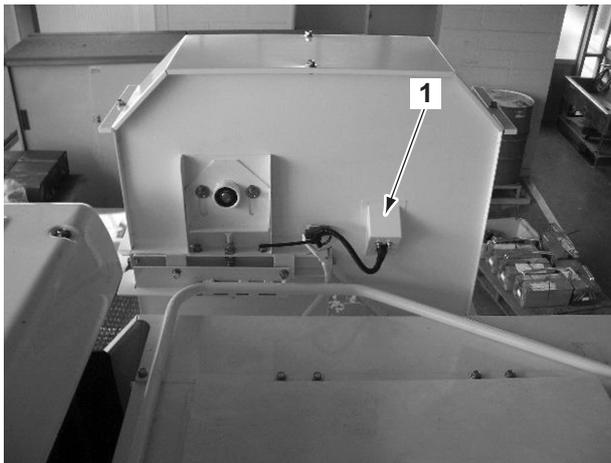


図 2-38

- 排出ダクトの可動範囲は、後方から本機右横までの約90°です。(図 2-39)

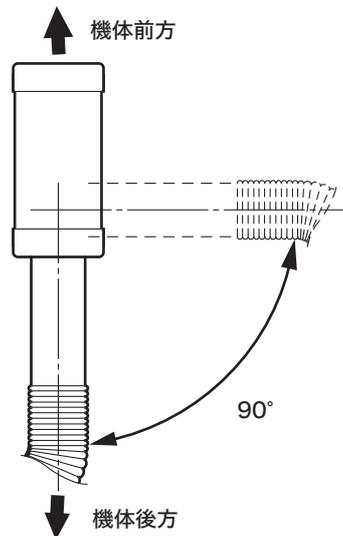


図 2-39

## トラックでの搬送のしかた

〈B1170-LMの場合〉

### 【重要】

大豆直接排出キット B1170-LM を装着した本機をトラックで搬送するときは、必ず昇降機を機体後方へ倒してください。昇降機を倒すことで、全高が本機の寸法内に収まります。

### 昇降機の倒しかた

1. 組み付けかたの手順15.で組み付けたボルト (1) をゆるめます。(図 2-40)

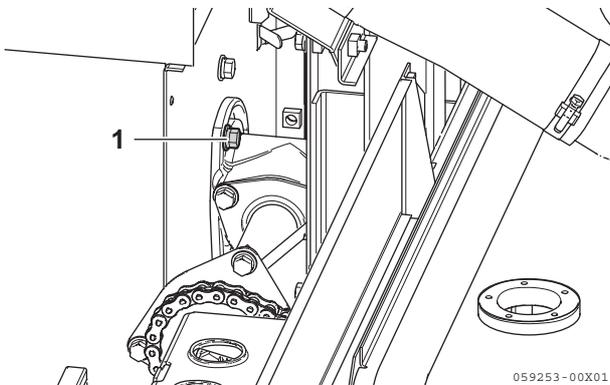


図 2-40

2. 組み付けかたの手順17.で組み付けた、ケース入口A仕組とカバー（前をつなぐボルト (1) 1本を外します。(図 2-41)

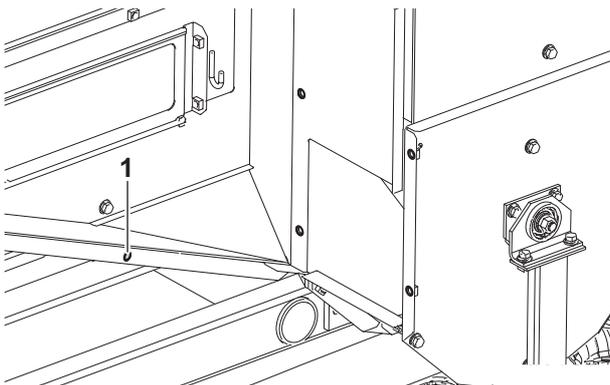


図 2-41

3. 昇降機を機体後方へ倒します。(図 2-42)

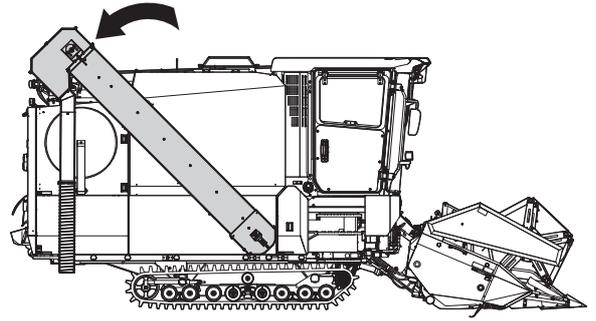


図 2-42

### ⚠ 注意

- グレンタンク上部での作業になります。作業時に足をすべらせないよう注意してください。
- コンベア（バケット仕組（L仕様）は84 kgあります。回転、引っ張り上げるときは、十分な強度のあるロープを使用してください。また、作業は2人以上で行ってください。

4. MCH1170の場合、ベース（固定 (1) に昇降機のハンドル (2) をボルトM8×20 (3) (2本) で固定します。(図 2-43)

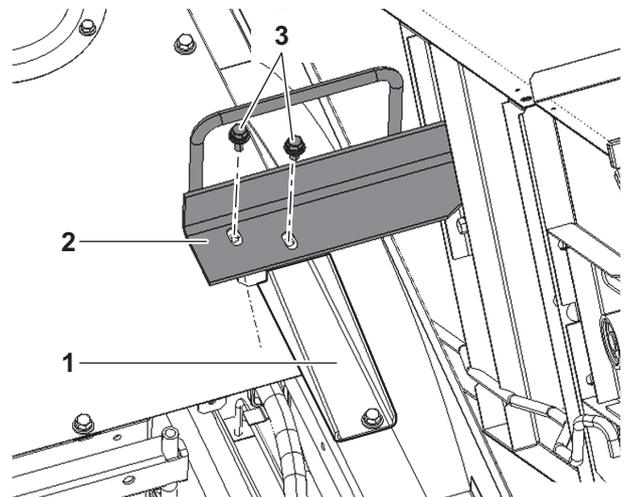


図 2-43

2

大豆直接排出キットについて

MCH1150 (A) の場合、固定座 (1) に昇降機のハンドル (2) をボルトM8×20 (3) (2本) で固定します。(図 2-44)

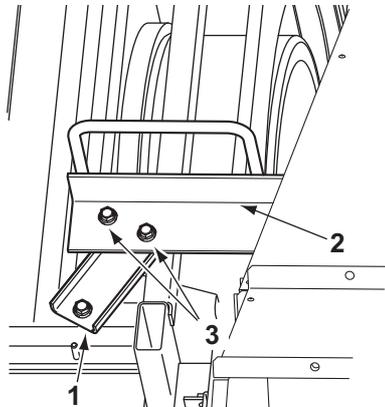


図 2-44

## バケットコンベアチェンの張りの点検、調節のしかた

### 〈点検のしかた〉

昇降機上部の座金 (1) とカラー (2) のすきまが、0~1mmであることを確認します。(図 2-45)

### 〈調節のしかた〉

1. ロックナット (3) をゆるめます。(図 2-45)
2. 調節ナット (4) を左右交互に回して、チェンを引っ張ります。(図 2-45)
3. 座金 (1) とカラー (2) のすきまが0~1mmになるように調節します。(図 2-45)
4. 調節ができれば、ロックナットを締め付けて固定します。

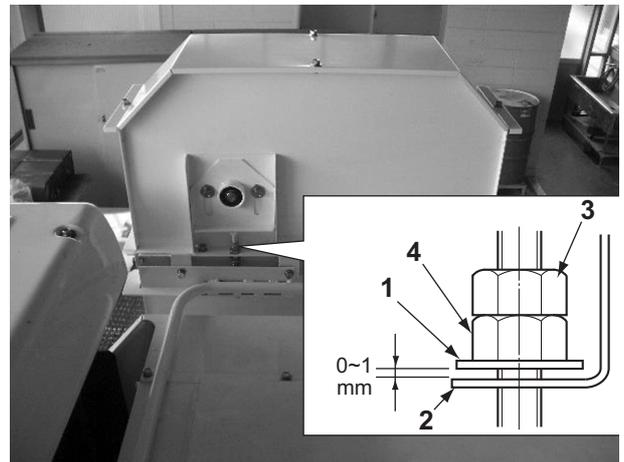


図 2-45

## 主要消耗部品一覧表

表 2-1

No.	部品名称	部品コード	個数	
			B1170-SM	B1170-LM
1	バケット 147	9732 0015 420	32	47
2	エレベータチェン 128	9732 0000 390	1	—
3	エレベータチェン 188	9732 0000 380	—	1
4	ホース GL150	9732 0000 410	1	1
5	チェン 40H×60L	9736 0000 380	1	1
6	ピン 14	9725 0010 080	2	2
7	センサシール	9732 0000 400	1	1
8	プレート(テンション)	9736 0000 370	1	1

